

取扱説明書

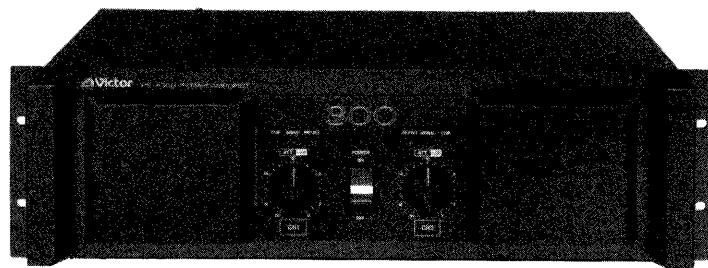
先進の個性



PS-A300

2チャンネルパワーアンプ

PS-A300



— お買上げありがとうございます —

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになつたあとは、大切に保存してください。

〈特 長〉

- 連続定格出力で200W×2(8Ω)、連続プログラム出力で300W×2(4Ω)のハイパワーが得られます。
- スイッチを切換えるとロー・インピーダンス負荷(2~4Ω)のドライブが可能になります。
- モノラル動作がスイッチの切換で可能になり、連続プログラム出力で600W(8Ω)のハイパワーが得られます。
- 位相特性に優れたMOS FETドライブ回路の採用で高域の安定動作を実現します。
- 入力には電子バランス回路を採用。トランスによる音質劣化がありません。
- 入力端子はキャノンタイプ2種類(XLR-3-31相当とXLR-3-32相当)と6.3φステレオフォノジャックを装備しています。
- PA用として保護回路も強化
電源スイッチ“ON”“OFF”時のポップノイズを防ぐミューティング回路と、過負荷・出力短絡時にオーバードライブを防ぐASOリミッター、DC電圧と熱を検出し、出力を遮断する保護回路を装備しています。
- SIGNALとCLIP状態が一目で監視できるシグナルインジケータ採用。
- パワートランジスタを4パラレルプッシュプルで使用。強制空冷付大型ヒートシンクと合わせて、余裕のある動作が可能です。
- デュアル電源回路/ミューティング回路によりCH1/CH2独立オペレートが可能です。
- EIAラックマウント可能。

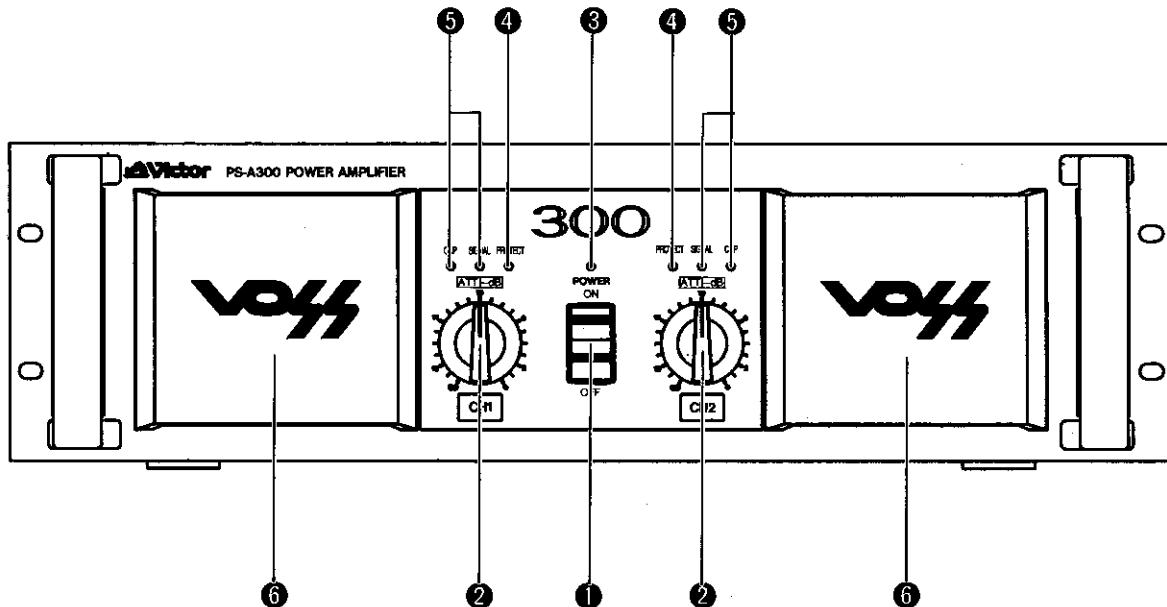
VOSSはVictor ORIGINAL SOUND SYSTEMの略で、プロオーディオ機器の登録商標です。

〈目 次〉

安全上のご注意	3
取扱い上のご注意	3
保証とアフターサービスについて	3
セッティングの前に	3
各部の名称と働き	4
フロントパネル	4
リアパネル	5
接続のしかた	6
デュアル動作	6
モノラル動作	6
モニター出力端子の接続について	7
入力の並列接続について	8
接続ケーブル	8
ロックダイヤグラム	9
特性図	9
仕様	10
外観寸法図	11

〈各部の名称と働き〉

■フロントパネル



① POWER 電源スイッチ

スイッチを“ON”側にすると電源が入ります。電源を投入すると③電源表示ランプ(緑)および④プロテクトランプ(赤)が点灯します。(この状態では、出力が遮断されています。) 3～5秒後にプロテクトランプが消灯し、動作状態に入ります。電源を切る場合には、スイッチを“OFF”側にしてください。

② ATT 入力アッテネーター

入力感度を+4dBから可変できます。ミキサ、プリアンプ等の出力レベルに合わせて調節してください。(1dBステップ・クリックポジション付です。)

③ POWER(緑) 電源表示ランプ

電源スイッチ“ON”で点灯します。

④ PROTECT(赤) プロテクト表示ランプ

電源スイッチ“ON”で点灯し、3～5秒後に消灯して動作状態に入ります。また、保護回路が動作し、出力が遮断された時も点灯します。(ミューティング動作) 消灯しない場合は、何らかの異常が考えられますので、一旦電源を切って原因を調べてください。

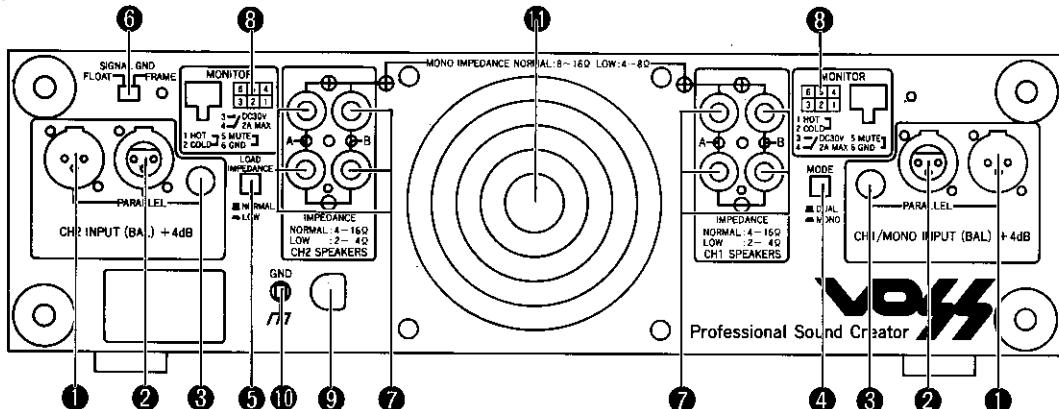
⑤ SIGNAL(緑) CLIP(赤) シグナルインジケータ

CH1・CH2の信号レベルを表示します。通常の使用状態ではSIGNALのランプが点滅します。CLIPのランプは、出力がクリップすると点灯し、これ以上のレベルでは出力が歪みますので、CLIPランプが点灯しない範囲でお使いください。(モノラル動作のときは、CH1・CH2両方のランプが点灯します。)

⑥ 防塵カバー

通風孔からほこり等が入り込むのを防ぎます。取りはずして通風孔を掃除することができます。

■リアパネル



①②③ INPUT(BAL) 入力端子

CH1/MONO・CH2 平衡 + 4 dBs 20kΩ

① キヤノンタイプコネクタ(XLR-3-32相当)

② キヤノンタイプコネクタ(XLR-3-31相当)

③ 6.3φステレオフォノジャック

のうちから入力端子を選べます。

モノラルアンプとしてご使用になる時は**CH1/MONO**側に入力信号を接続してください。**CH2**側へ入力しても動作しません。

①②③の入力端子は並列接続になっていますので、他のパワーアンプとの入力並列接続端子として使用できます。

(入力並列接続については⑧ページを参照)

④ MODE 動作モード切換スイッチ DUAL-MONO

本機をモノラルアンプとしてご使用になる場合には、このスイッチを押して“**MONO**”の状態にしてください。

⑤ LOAD IMPEDANCE 負荷インピーダンス切換スイッチ NORMAL-LOW

デュアル動作で**2～4Ω**、モノラル動作で**4～8Ω**のスピーカを接続する場合には、このスイッチを押して“**LOW**”の状態にしてください。

⑥ SIGNAL GND シグナルグランド切換スイッチ FLOAT-FRAME

シグナルグランドをフレームグランド(筐体)に接続するか、切り離すかを切換えるスイッチです。通常は“**FRAME**”側に設定してください。

ご注意

- 本機を金属性ラックにマウントする場合に、ラックを経由して他の機器と導通してアースループが発生し、ハムノイズなどが出る場合があります。このような場合は、シグナルグランド切換スイッチを“**FLOAT**”側にしてください。

⑦ SPEAKERS スピーカ出力端子

CH1 A・B CH2 A・B

各動作において、接続できるスピーカのインピーダンスは次の表のようになります。

切換スイッチ		接続できるスピーカのインピーダンス
④ MODE	⑤ LOAD IMPEDANCE	
“DUAL”	“NORMAL”	4～16Ω
	“LOW”	2～4Ω
“MONO”	“NORMAL”	8～16Ω
	“LOW”	4～8Ω

モノラル動作の場合**CH1**⊕端子をホット(+側)、**CH2**⊕端子をコールド(-側)に接続してください。

A端子と**B**端子は並列接続になっていますので、複数のスピーカを接続したいときなどに使用できます。

ご注意

- 出力回路の並列接続はできません。
- A**端子と**B**端子に接続したスピーカのトータルインピーダンスが上で指定した範囲であることを確認してください。
- モノラル動作のときは**CH1**⊕・⊖間に、**CH2**⊕・⊖間にスピーカを接続しないでください。

⑧ MONITOR モニター出力端子(6ピン)

外部から本機の出力を制御・監視するときなどに使用します。

(モニター出力端子の接続については⑦ページ参照)

⑨ 電源コード

⑩ GND グランド端子

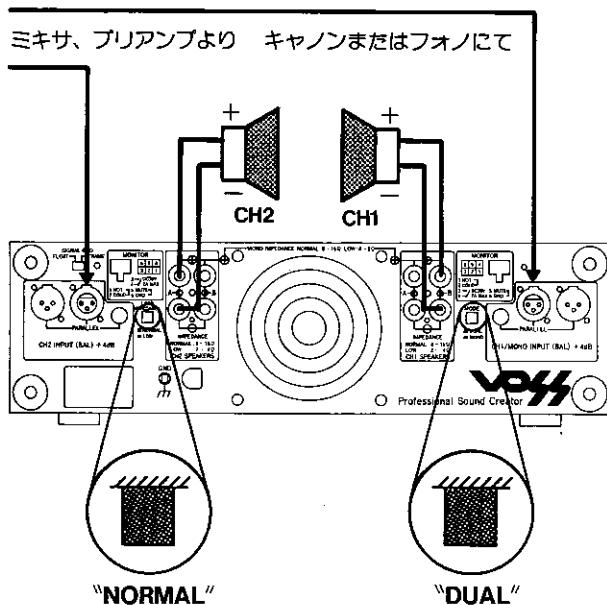
⑪ 強制空冷ファン

大出力時には高速回転に切替わる**2ステップ**・スピード・ファンです。

〈接続のしかた〉

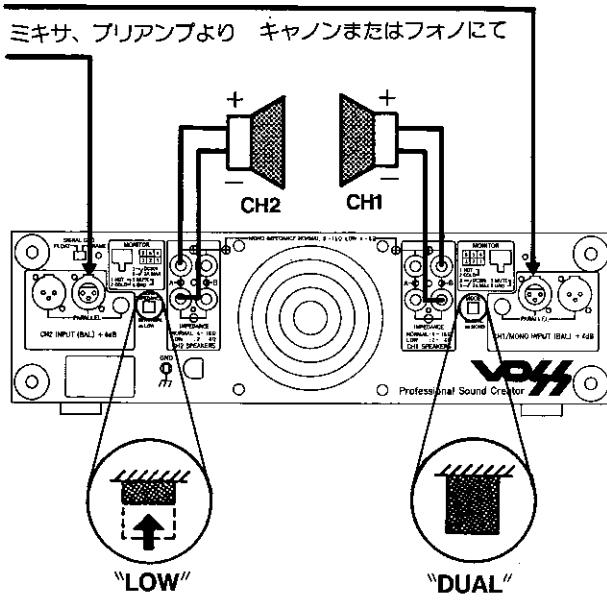
■デュアル動作

1. スピーカーが 4~16Ω の場合



スイッチが押されていない 状態にする。
スイッチが押されていない 状態にする。

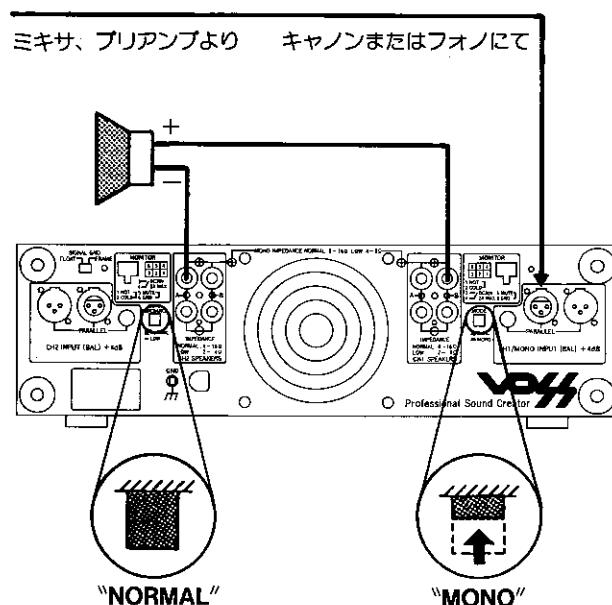
2. スピーカーが 2~4 Ω の場合



スイッチが押された 状態にする。
スイッチが押されていない 状態にする。

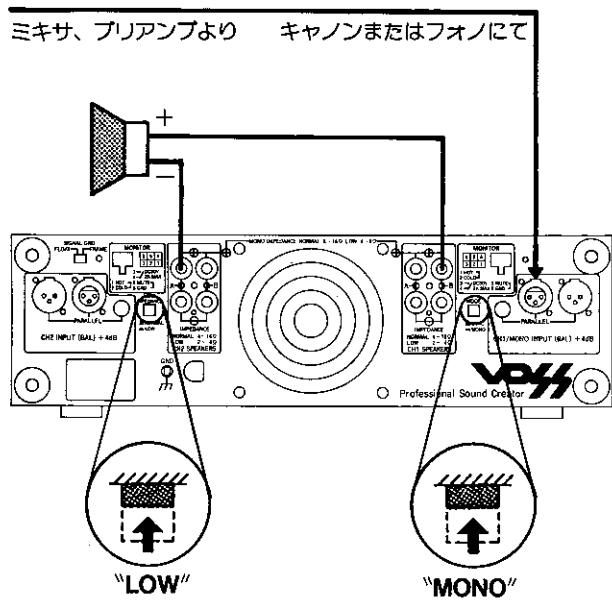
■モノラル動作

1. スピーカーが 8~16Ω の場合



スイッチが押されていない 状態にする。
スイッチが押された 状態にする。

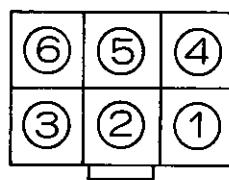
2. スピーカーが 4~8 Ω の場合



スイッチが押された 状態にする。
スイッチが押された 状態にする。

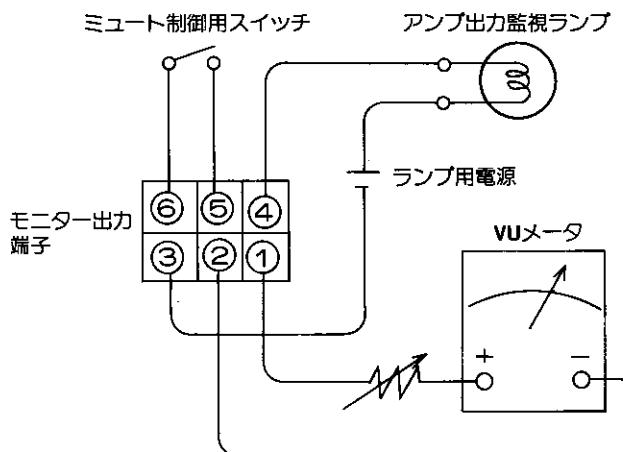
■モニター出力端子の接続について

(1)ピンの配列と働き



ピン番号	名 称	働き
① HOT	モニター出力	定格出力時(負荷 $8\Omega \cdot 200W = 34.3\text{dBs}$)に +4 dBs の信号が出力されます。
② COLD		
③	タリーアウト	出力ミューティングリレーと連動するリレー接点です。保護回路が動作して出力が遮断されている状態("PROTECT"点灯)のときブレイクします。 (接点容量DC30V 2Aまで)
④		
⑤ MUTE	ミューティング	⑤～⑥間をショートすると保護回路が動作して、出力が遮断されます。("PROTECT"が点灯します。)再び⑤～⑥間をオープンにすると、3～5秒後に出力ミューティングは解除されます。("PROTECT"が消灯します。)
⑥ GND		

(2)接続例

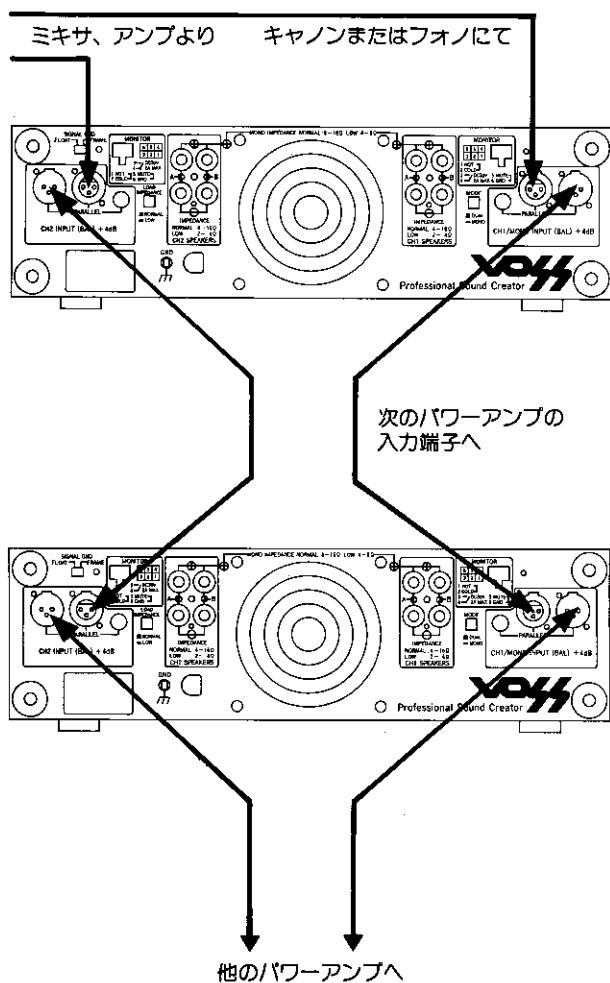


- 電源が“ON”になってミューティングが解除されるとアンプ出力監視ランプが点灯します。
- 入力信号が加わるとVUメータが振れます。
- アンプが異常発熱または故障して保護回路が動作し、出力が遮断されるとアンプ出力監視ランプが消灯し、VUメータも振れません。
- ミュート制御用スイッチをショートすると保護回路が動作し、出力が遮断されます。

*モニター出力端子へのコネクターについては最寄りのサービス窓口にご相談ください。

〈接続ケーブル〉

■入力の並列接続について



入力コネクタの配線は次のようにしてください。

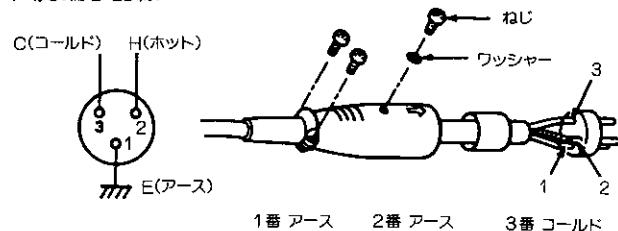
XLRタイプコネクタの場合

- 1番：アース
- 2番：ホット
- 3番：コールド

6.3φステレオフォノプラグの場合

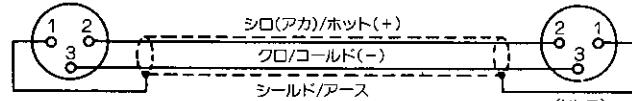
- スリープ：アース
- チップ：ホット
- リング：コールド

入力端子配線

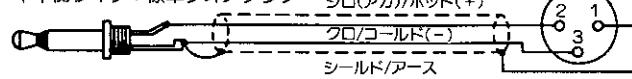


接続ケーブルを製作する時は下図を参考にしてください。

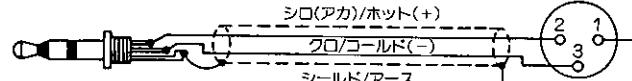
平衡タイプ：(XLR)



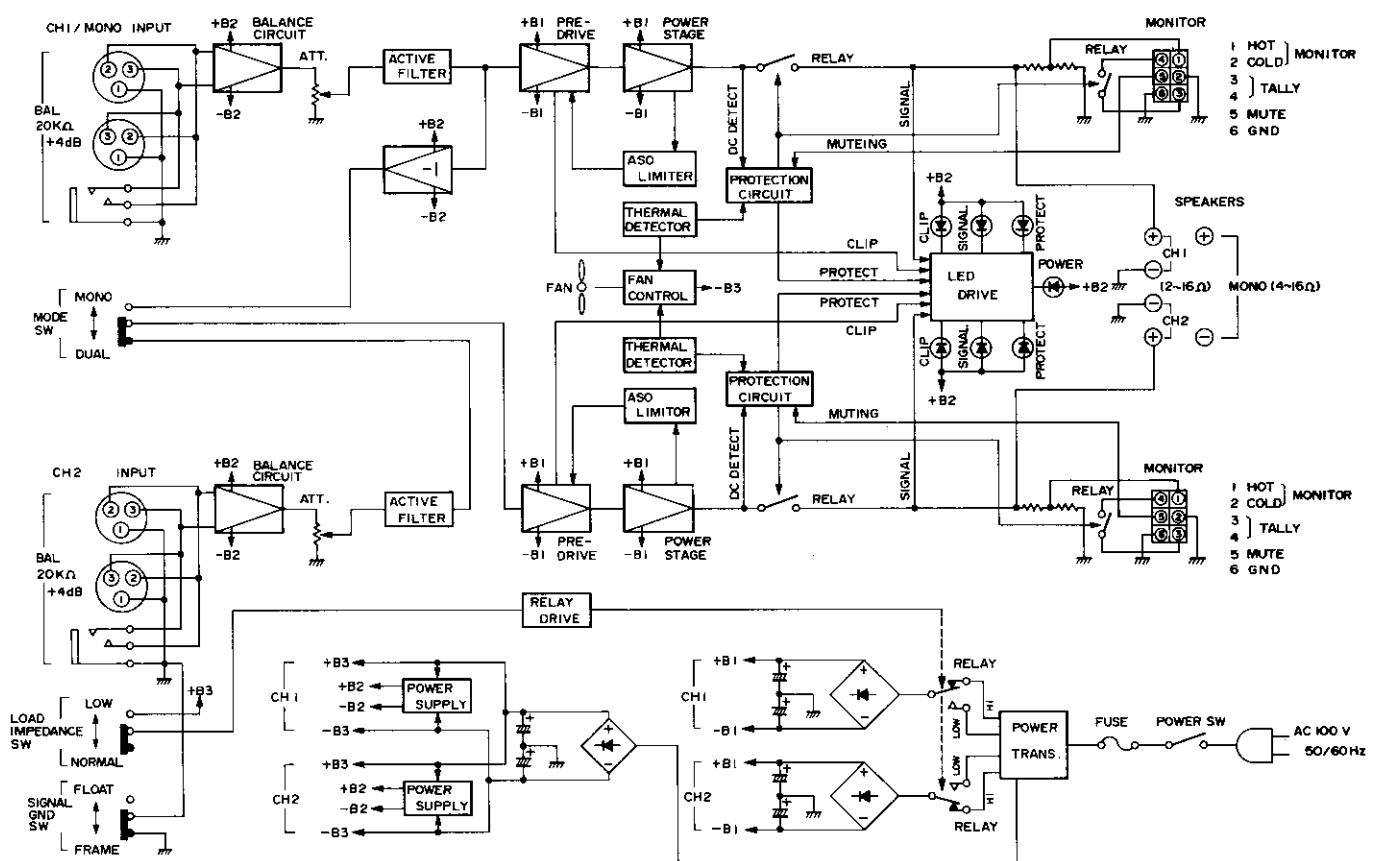
不平衡タイプ：標準フォノプラグ



平衡タイプ：6.3φ ステレオフォノプラグ

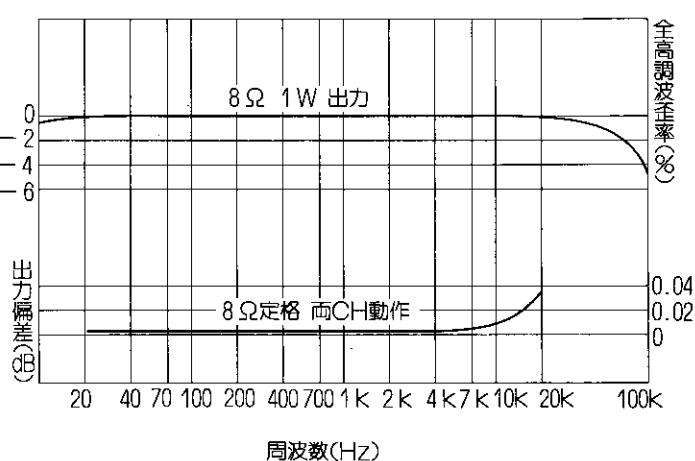


〈ブロックダイヤグラム〉

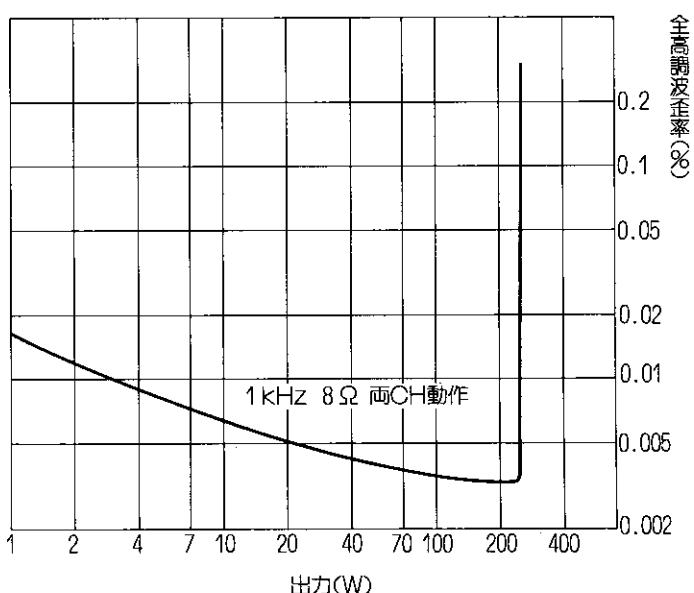


〈特性図〉

■周波数対出力歪率特性



■出力対歪率特性



〈仕様〉

0 dBs=0.775V

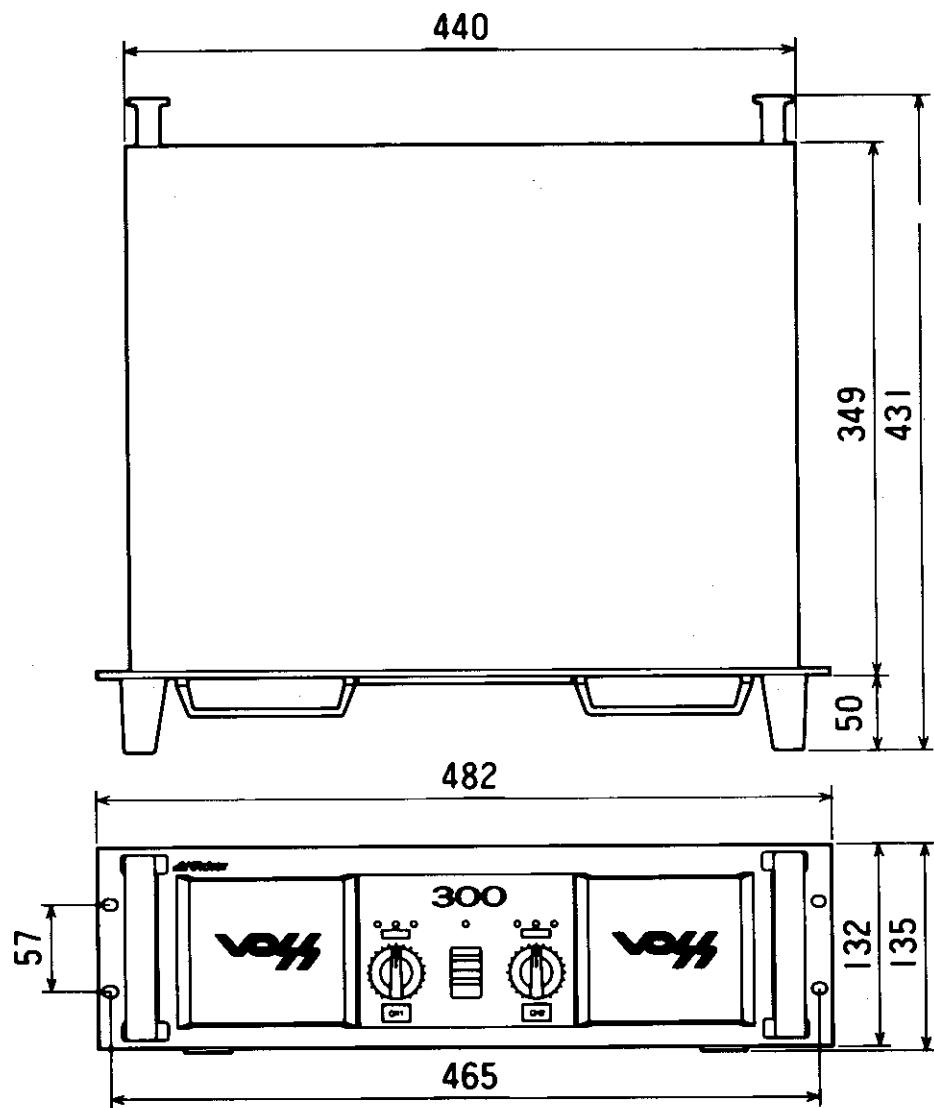
回路方式	MOS FETドライブ、パワートランジスタピュアコンプリメンタリプッシュプル
定格出力	200W+200W(8Ω連続出力)
最大出力	300W+300W(4Ω連続プログラム出力)、200W+200W(2Ω連続プログラム出力)
モノラル出力	600W(8Ω連続プログラム出力)、400W(4Ω連続プログラム出力)
周波数特性	20Hz~20kHz ±0.5dB
全高調波歪率	0.007%以下(1kHz、200W+200W、8Ω両チャンネル駆動時)
クロストーク	80dB以上(20kHz)
S/N比	100dB以上(IHF-A入力短絡)
入力感度	+4 dBs
電圧増幅度	30dB
入力インピーダンス	20kΩ
定格電源電圧	AC100V、50/60Hz
消費電力	④490W、705W(8Ω定格時)
寸法	482(幅)×135(高さ)×431(奥行)mm
重量	約20kg
仕上	黒色アルトマイトパネル

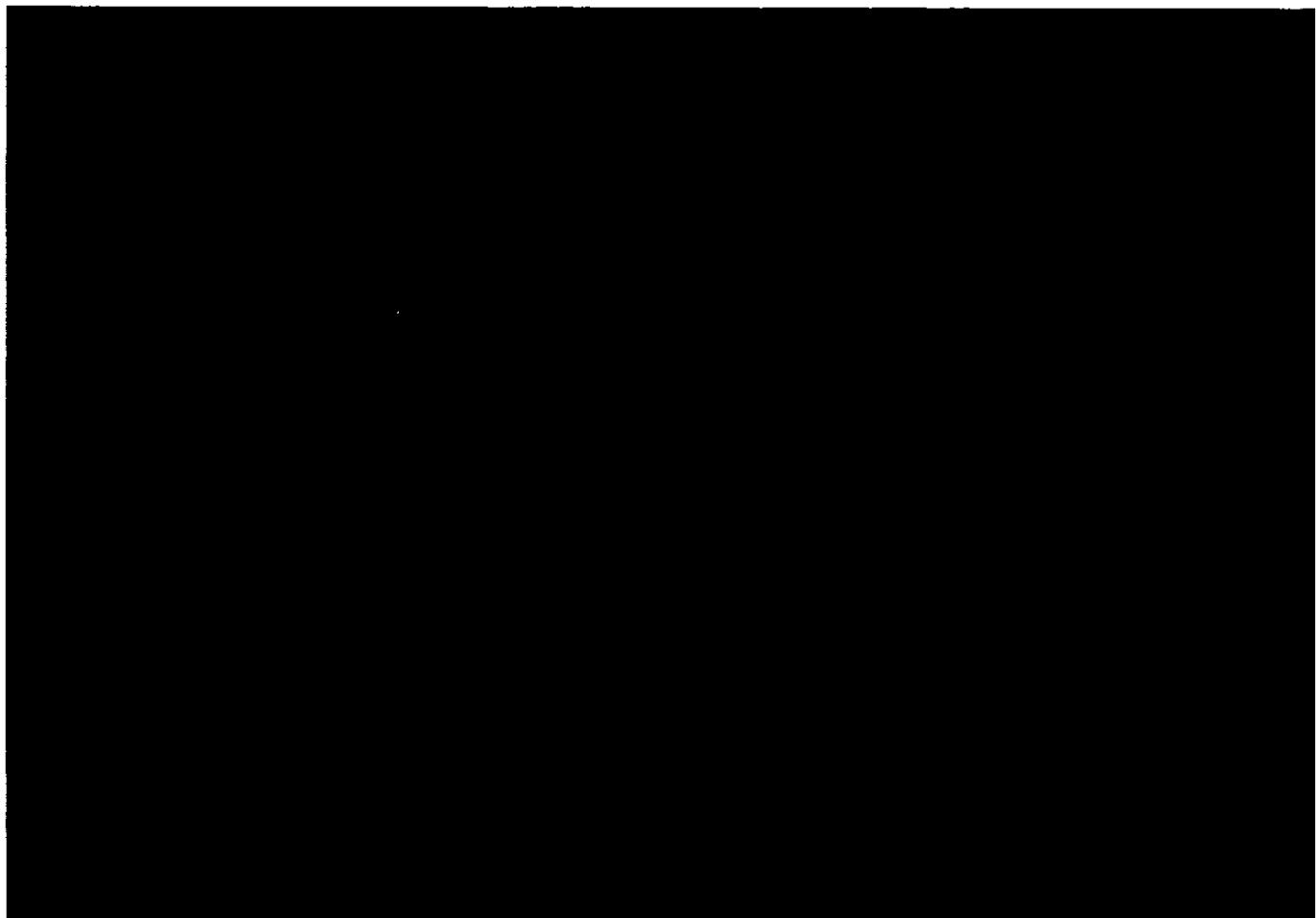
本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

〈付属品〉

ベンチレーションカバー(防塵カバー).....	2
ラックマウント用スクリュー(5mm).....	4
ラックマウント用ワッシャー.....	4
ラックマウント用取付け金具.....	2
取付け金具用スクリュー(4mm).....	4

〈外観寸法図〉





お客様ご相談センター

〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル 電話(03)5684-9311

〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル 電話(06) 765-4161

特機事業部

〒192 東京都八王子市石川町2969-2

電話(0426)42-4111(代表)

SS96521